

開催月日 : 平成 27年 11月 26日

平成27年度第6回
定期巡回・随時対応型訪問介護看護連携推進会議

時 間	am / pm 10:00 ~ am / pm 11:00	場 所	グッドライフケア24会議室
司 会	篠原	書 記	村山
出席者	文京区福祉部介護保険課事業指導係 指導担当 : 2名		
	あんしん相談センター: 1名		
	富坂地区 民生委員・児童委員 : 1名		
	居宅介護支援専門員 : 7名		
	グッドライフケアHD 代表取締役社長 小田秀樹		
	グッドライフケア24 統括・アセスメントナース : 濱崎 友子		
	グッドライフケア24 江東管理者:鈴木直美		
	グッドライフケア24 地域連携室室長 渡辺庸夫		
	グッドライフケア24 居宅介護支援センター文京管理者 : 篠原 真貴		
グッドライフケア24 文京管理者・計画作成責任者 : 村山 淳			
会議内容	1 開会の挨拶		
	2. 事業者紹介		
	3. サービス提供状況報告&事例紹介		
	4. ご出席者皆様よりご意見、講評		
	5. 閉会の挨拶		

詳 細
1. 開会挨拶

2. 事業者紹介
自己紹介して頂く

3. サービス提供状況報告 & 事例紹介
管理者より報告
事例 : コールキーの使用方法の練習後の改善事例
※別紙参照
4. ご出席様皆様より質問、意見交換
Q : 先月、うちのお客様でコールキーを押してもすぐにつながらなかった、訪問してもらえなかった。ということがおきた。もう一度オペレーターのシステムを教えてください。
A : コールキーが鳴ると、オペレーターにつながるようになっていて、その時のオペレーターの判断でヘルパーへ訪問を要請する。待機しているオペレーターが、訪問する場合もあり、コールに出られない場合があるが、その時は、他の回線で繋がっている自宅待機のオペレーターや夜勤者にもコールがあったことがわかるようメールが流れるようになっている。
今回、訪問しなかったことについてですが、コールを確認し、折り返した会話で聞き取りづらかったにも関わらず「大丈夫です」という声が聞こえた気がしたとのヘルパーの判断で訪問しなかったということが起きた。本来、判断しづらい時は、訪問して確認するべきことを実施せず、ヘルパーの判断ミスで起きた。会社としては、同じことがおきないように、指導、対策をしていく。
Q : 夜勤の巡回するヘルパーの力量の判断はどのようにしているのか？
夜勤で訪問できるスキルの判断は、採用時だけでは分からない部分もあり、入社してから、しばらくは日中のケアで、ベテランのヘルパーが同行し、経過をみて夜勤でも同行をつけ、夜も任せられるよ夜勤者としてまわっていくよう教育している。
Q : 夜勤の巡回者で女性の採用はないのか？
A: 今のところ定期巡回の採用希望はあるが、男性ヘルパーのみで夜間に対応している。今後は他の区の状況をみながら考えていく。